

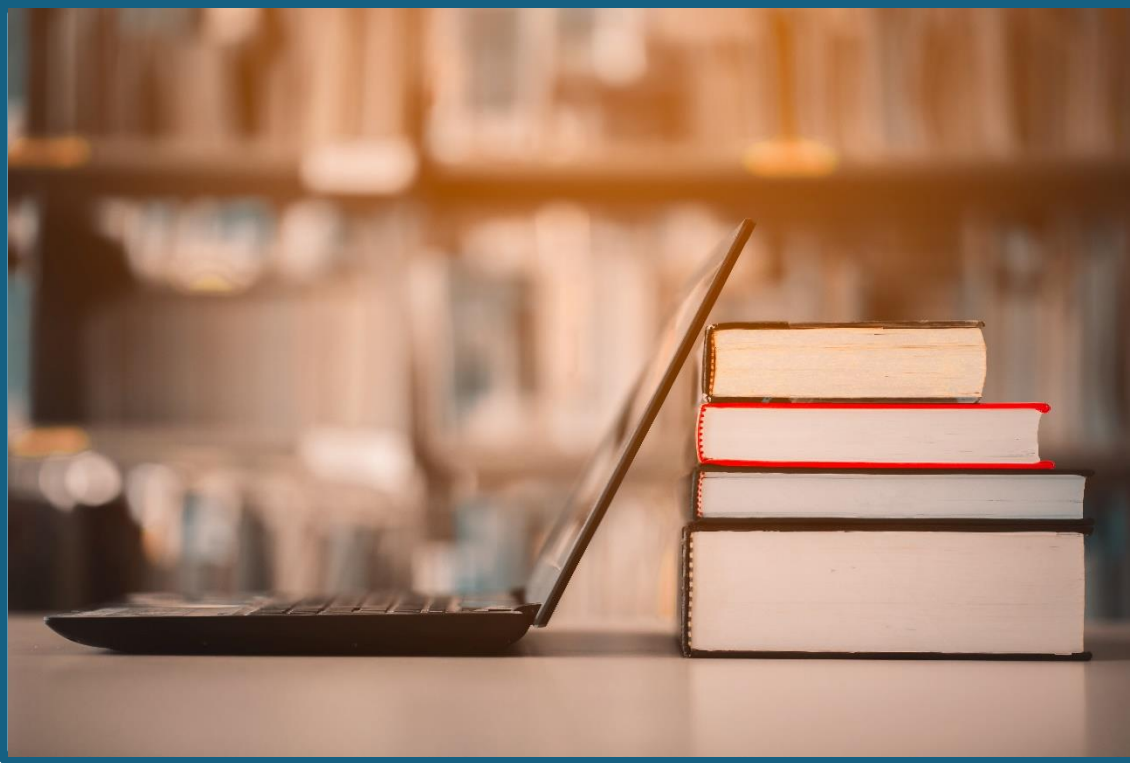
4 参考資料

(1) ICT 機器の利活用「授業トラブル対応」Q&A まとめ





(2) ICT 用語集（特別支援教育向け）

(3) 参考資料及び WEB サイト等

(4) ICT 機器利活用に役立つ県外教育センターの情報等




(1) ICT 機器の利活用「授業トラブル対応」Q&A まとめ

質問	考えられる原因	対応策
<p>プロジェクター（電子黒板など）にPCの画面が映りません。どうすればいいですか。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ケーブルが正しく接続されていない可能性があります。 画面設定が異なっている可能性があります。 プロジェクターの入力切替が誤っている可能性があります。 	<ul style="list-style-type: none"> HDMIやVGAケーブルがしっかり差し込まれているか確認。 Windowsでは『Win+P キー』で表示モードを『複製』または『拡張』に設定、Macでは『ディスプレイ設定』で調整確認。 プロジェクターの入力切替が正しい端子(HDMI/VGA)になっているか確認。
<p>Wi-Fiに接続できません。原因は何ですか。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> SSIDやパスワードが誤っている可能性があります。 Wi-Fi機能がオフになっている可能性があります。 ネットワークが混雑している可能性があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 接続先SSIDとパスワードが正しいか確認。 機器のWi-Fi機能がオンになっているか確認。 一度Wi-Fiをオフにしてから再度オンにし、再接続を確認。 校内ネットワークが混雑している場合は時間をずらすか、ICT支援員に相談。
<p>タブレットの充電がすぐ切れます。どうすればいいですか。</p> <p>またバッテリーが...</p> 	<ul style="list-style-type: none"> バッテリーが劣化している可能性があります。 不要なアプリが起動している可能性があります。 画面の照度が高い可能性があります。 	<ul style="list-style-type: none"> バッテリーの充電サイクルを確認。 不要なアプリを終了し、バックグラウンド動作を減らす確認。 画面の照度を下げ、省電力モードを有効にする確認。 長期的にはバッテリー交換や予備機の準備を検討。
<p>音声が出ません。どうすればいいですか。</p> <p>音が出ない…!</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 音量設定がミュートになっている可能性があります。 接続不良の可能性があります。 出力先の設定が誤っている可能性があります。 	<ul style="list-style-type: none"> PC画面右下のスピーカーをクリックし、音量設定がミュートになっていないか確認。 外部スピーカーやケーブルが正しく接続されているか確認。 『サウンド設定』で出力先が正しいデバイスになっているか確認。 必要なら『トラブルシューティング』を実行。

ICT 機器の利活用 「授業トラブル対応」 Q&A まとめ

質問	考えられる原因	対応策
<p>授業中にタブレットがフリーズしました。どうすればいいですか。</p>  <p>かたまった…</p>	<ul style="list-style-type: none"> アプリや OS の不具合の可能性がります。 メモリ不足の可能性がります。 	<ul style="list-style-type: none"> 電源ボタンを長押しして強制的に再起動。 再起動後も不具合が続く場合は ICT 支援員や管理者に報告。
<p>電子黒板に書き込みできません。原因は何ですか。</p>  <p>こんな時に限って…</p>	<ul style="list-style-type: none"> ペンの電池が切れている可能性がります。 接続不良の可能性がります。 専用ソフトが未起動の可能性がります。 	<ul style="list-style-type: none"> ペンの電池残量を確認。 Bluetooth や USB 接続が正しく設定されているか確認。 専用ソフトウェアが起動しているか確認。
<p>動画が再生できません。どうしたらいいですか。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> インターネット接続が不安定な可能性がります。 動画ファイル形式が非対応の可能性がります。 	<ul style="list-style-type: none"> インターネット接続が安定しているか確認。 動画ファイル形式が対応しているか確認。 必要に応じて別の動画プレイヤーやブラウザで再生。
<p>授業で使うアプリが起動しません。どう対応しますか。</p>  <p>この間まで使えていたのに…!</p>	<ul style="list-style-type: none"> アプリが未更新の可能性がります。 端末の OS が古い可能性がります。 	<ul style="list-style-type: none"> アプリが最新バージョンか確認。 アプリを一度終了し、再起動。 端末の OS が最新か確認。
<p>クラウドウェアで生徒と画面共有ができません。どうすればいいですか。</p> <p>共有できません!</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク接続が不安定な可能性がります。 画面共有アプリの権限不足の可能性がります。 	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク接続が安定しているか確認。 画面共有アプリの権限設定 (マイク・画面) が有効になっているか確認。 再起動や別の共有方法 (ケーブル接続) を確認。

ICT 機器の利活用 「授業トラブル対応」 Q&A まとめ

質問	考えられる原因	対応策
<p>ICT 機器でトラブルを起こすことが多いです。どんなことに気を付けたらいいですか。</p> <p>なんでいつも…</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 機器やネットワーク準備が不足している可能性があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 機器の充電状況を確認。 ネットワーク接続を確認。 必要なアプリや資料が準備されているか確認。 トラブル時の代替案（印刷資料や別機器）を用意。
<p>AI がうまく使えません。どうしたらよいですか。</p> <p>違うだよなー！</p> <p>OOですね。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 質問（プロンプト）が曖昧な可能性があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 質問は具体的に（誰に、何を、どのように）。 回答が期待と違う場合は指示を追加して再質問する（例：「箇条書きで」「簡単に」）。
<p>視覚障害のある 幼児児童生徒</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 画面に表示される文字が小さくて読みにくい。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <ul style="list-style-type: none"> ・VoiceOver ・TalkBack など </div>	<ul style="list-style-type: none"> フォントサイズを大きく設定。 字体の設定変更。 音声読み上げ機能を併用。 コントラストを高める設定。 必要に応じて点字ディスプレイや外部キーボードとの連携を検討。
<p>聴覚障害のある 幼児児童生徒</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 視聴する動画の音声聞き取りにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> 字幕付き動画を選択。 自作動画には簡単な字幕を追加。 音声情報を文字やイラストで補足。
<p>肢体不自由のある 幼児児童生徒</p> 	<ul style="list-style-type: none"> タブレット型端末のタッチ操作が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> スイッチ操作や外部入力装置（スイッチインターフェース等）、固定するためのアームを導入。 アクセシビリティ機能から音声入力や視線入力など代替入力機能を設定。
<p>知的障害のある 幼児児童生徒</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ICT 機器の操作に戸惑う。 	<ul style="list-style-type: none"> 操作手順を写真やイラストで示した手順カードを用意。 アプリ画面をシンプルに設定し不要なアイコンを非表示。 スモールステップで達成感を得られる課題を設定。

ICT 機器の利活用 「授業トラブル対応」 Q&A まとめ

質問	考えられる原因	対応策
知的障害のある 幼児児童生徒 	<ul style="list-style-type: none"> ICT 機器の操作に時間がかかり、授業の進行が遅れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 事前に ICT 機器使用の練習の時間を設ける。 ショートカットや音声入力を活用して操作を簡略化。 よく使うアプリをホーム画面にまとめておく。
注意集中に困難のある幼児 児童生徒 	<ul style="list-style-type: none"> 集中が続かない。 	<ul style="list-style-type: none"> タイマー機能で時間を区切る。 画面に余計な情報が出ないように設定。 音やアニメーションを減らしシンプルな画面にする。
自閉・情緒障害のある幼児 児童生徒 	<ul style="list-style-type: none"> カッとなった時に機器を投げたり破損させたりする可能性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 機器に保護ケースを使用。 事前にクールダウンスペースを用意。 代替手段を準備。
全般 (すべての幼児児童生徒)	<ul style="list-style-type: none"> ICT 機器を渡すと、自分の好きな活動をして遊んでしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> 「何をする時間なのか」を明確に伝え、視覚的に示す。 学習に必要なアプリだけを表示し、不要なアイコンは非表示。 見守りと言葉掛けを適宜行う。
	<ul style="list-style-type: none"> ICT 機器使用時の個別配慮。 	<ul style="list-style-type: none"> 椅子や机の高さ、姿勢を確認。 光の反射や音量など感覚過敏に配慮。 認知発達の段階を踏まえてアナログ教材の併用を検討。
	<ul style="list-style-type: none"> ICT 機器使用前の準備。 	<ul style="list-style-type: none"> 機器の充電とネットワークを確認する。 アクセシビリティ設定（拡大、音声、スイッチなど）を整える。 トラブル時の代替案（紙教材や補助具）を準備。

(2) ICT 用語集 (特別支援教育向け)

AI・生成系サービス	
用語	意味
AI	人工知能の総称。コンピュータが学習や判断をする仕組みで、文章や画像の生成など幅広く活用される。
AI チャットボット (Microsoft Copilot)	質問に答えたり文章を作成する AI 機能。授業準備や教材作成を効率化できる。
ChatGPT	文章を作ったり質問に答える AI サービス。学習支援やアイデア出しに活用可能。
Gemini	Google の AI サービス。文章や画像を生成でき、検索や学習補助にも使える。
画像生成 AI	指示に従って画像を作る AI。教材や視覚支援のためのイラスト作成に便利。
プロンプト	AI に指示を出すための文章や言葉。わかりやすい指示で結果が変わる。
学習・授業支援プラットフォーム	
用語	意味
xSync Classroom	授業で使う双方向型の学習支援ツール。学習者の意見共有や協働学習の際に役立つ。
Microsoft Teams	オンライン会議やチャットができるツール。画面共有や資料配布で遠隔授業や校務に活用できる。
Web 会議ツール	離れた場所で会議や授業をするためのツール。Zoom や Meet などがあり、特別支援教育でも活用される。
クラウド機能	インターネット上にデータを保存し、共有できる仕組み。複数人で同時編集も可能。
チャット機能	文字で会話できる機能。授業中の質問や意見交換に使える。
ラーニングアクセラレータ	学習を助ける Microsoft の機能群。読解や計算の練習を支援する。
アクセシビリティ・支援技術	
用語	意味
アクセシビリティ機能	障害のある人が使いやすくするための機能。文字読み上げや音声入力などがあり、合理的配慮に役立つ。
Siri	Apple の音声アシスタント。話しかけると操作や検索ができる。
ボイスメモ	音声を録音する機能。授業記録やメモに使える。
ボイスオーバー	画面の文字を読み上げる機能。視覚障害のある人の操作を助ける。
VOCA	音声でコミュニケーションを助ける機器。発話が難しい人の意思伝達に使う。
ストリートビュー	地図で街の様子を 360 度見られる機能。社会科や生活単元学習に活用できる。

ICT 用語集（特別支援教育向け）

入力・操作

用語	意味
クリック	マウスでボタンを押す操作。選択や決定に使う。
左・右クリック	左は選択、右はメニューを開く操作。基本的なパソコン操作。
ドラッグ	マウスでつかんで動かす操作。ファイル移動や図形配置に使う。
スワイプ	指で画面をなぞって動かす操作。ページ切り替えやスクロールに使う。
フリック入力	スマホで文字を入力する方法。日本語入力によく使う。
ピンチイン・ピンチアウト	指で画面を広げたり縮めたりする操作。拡大や縮小に使う。
スプライト	プログラミングで使うキャラクターや画像の部品。Scratchなどで利用。

画面・メディア・共有

用語	意味
スクリーンショット	画面の画像を保存する機能。教材作成や記録に便利。
ハイパーリンク	クリックすると別のページに移動する仕組み。資料や Web 学習で活用。
リンク	別のページや資料につながる仕組み。情報共有に使う。
ループ再生	動画や音声を繰り返し再生すること。学習の繰り返しに便利。
アップロード	ファイルをインターネットに送ること。課題提出や資料共有に使う。
ミラーリング	画面を別の機器に映すこと。大型モニターでの授業に活用。

ハードウェア・接続

用語	意味
大型モニター	大きな画面のディスプレイ。授業で資料を見やすく表示できる。
Apple TV	iPad などの画面をテレビに映す機器。授業での画面共有に便利。
外付けマイク	音をきれいに録音するためのマイク。オンライン授業や発表で活用。
スタイラスペン	タブレットで使うペン型の入力機器。図や文字を書きやすい。
アダプター	電源や端子を変換する部品。接続環境を整えるために必要。
Bluetooth	無線で機器をつなぐ仕組み。キーボードやスピーカー接続に使う。
ペアリング	Bluetooth 機器を接続する操作。設定画面で行う。
IoT	インターネットにつながる家電や機器の総称。学習環境の自動化にも応用可能。

ICT 用語集（特別支援教育向け）

アカウント・管理

用語	意味
アカウント	サービスを使うための ID や登録情報。ログインや設定に必要。
プリインストール	購入時に最初から入っているアプリ。設定不要で使える。

プログラミング・情報活用

用語	意味
プログラミング	コンピュータに命令を与える作業。Scratch などで学習できる。
プログラミング的思考	順序立てて考える力。問題解決や論理的思考を育てる。
アナログ教材	紙や実物を使った教材。デジタルと組み合わせて活用可能。

(3) 参考資料及び WEB サイト等

No	国や県の ICT 機器利活用についての状況
1	<p>新しい時代の特別支援教育の在り方に関する有識者会議報告（文部科学省）</p> <p>本報告書は、新時代の特別支援教育の在り方を提言しています。インクルーシブ教育を核に、学びの場の整備、ICT 活用、教員の専門性の向上、関係機関連携による切れ目のない支援体制の構築を求めています。</p>
2	<p>第3次千葉県特別支援教育推進基本計画</p> <p>千葉県の特別支援教育推進計画（第3次）です。令和4年度からの10年間で、共生社会の形成を目指し、特別支援教育の整備や ICT 活用、切れ目のない支援体制の充実など5つの重点施策を定めています</p>
3	<p>千葉県学校教育情報化推進計画</p> <p>千葉県教育委員会が策定した、令和5～9年度の学校教育の情報化推進計画です。ICT 活用により「子供の学び・教員の指導・学校の校務」の3つの変革を推進し、千葉県の学校教育 DX の実現を目指す指針をまとめています。</p>
4	<p>教育の情報化に関する手引（文部科学省）</p> <p>学習指導要領や GIGA スクール構想に対応した「教育の情報化に関する手引き」です。プログラミング教育や ICT 環境整備、学習場面別の活用例など、学校での実践指針を解説しています。</p>
5	<p>ICT 教育（千葉県教育委員会）</p> <p>千葉県教育委員会の ICT 教育推進 WEB ページです。情報化推進計画に基づく県立学校の BYOD 端末活用や Wi-Fi 整備、市町村の活用事例、情報モラル教材、端末更新など、GIGA スクール構想の取組を幅広く紹介しています。</p>
No	引用・参考資料等
1	<p>「Society 5.0 で実現する社会を見据えた肢体不自由教育」 監修：管野和彦 ジアース教育新社</p>
2	<p>「肢体不自由児の障害特性を踏まえた ICT 活用事例集～教科指導及び自立活動の指導における指導方法や教材・教具の工夫～」国立特別支援教育研究所 2024.6</p>
3	<p>特別支援教育における ICT の活用について 文部科学省</p> <p>文部科学省による、特別支援教育での ICT 活用に関する資料です。視覚・聴覚・発達障害など、各障害の特性に応じた具体的な機器の活用事例や指導のポイントを提示し、学習上の困難改善に向けた指針を示しています。</p>
4	<p>発達障害のある子供たちのための ICT 活用ハンドブック 特別支援学級編 兵庫教育大学</p> <p>文部科学省委託事業の、発達障害児向け ICT 活用ハンドブック「特別支援学級編」です。ICT に不慣れな教員でも実践しやすいように、具体的な活用事例や研修方法をイラストや平易な表現で分かりやすく解説した一冊です。</p>

(4) ICT 機器利活用に役立つ県外教育センターの情報等

No	引用・参考資料等
1	<p>北海道立特別支援教育センター 各種資料</p> <p>障害種別ごとに指導法や支援のポイントを整理した実践資料を公開しているページで、授業づくりや個別の支援計画に活用できます。必要な情報にすぐアクセスでき、校内研修や日々の指導改善に役立ちます。</p>
2	<p>福島県特別支援教育センター ICT 活用事例</p> <p>視覚・聴覚・知的・肢体など障害種別に、授業での ICT 活用の具体例を多数掲載した実践集です。デジタル教科書の拡大表示や Teams での共同編集など、授業改善や個別支援にすぐ使えるヒントを得られます。</p>
3	<p>栃木県総合教育センター とちぎ教育 ICT ポータルサイト</p> <p>授業・校務で使える ICT 活用事例、アプリの操作マニュアル、情報モラル教材などをまとめた教員向け支援サイトです。授業改善や個別支援に役立つ具体的な活用ヒントを素早く検索できます。</p>
4	<p>山梨県総合教育センター ICT 利活用推進</p> <p>ICT の基礎、ツールの使い方、教科別の実践事例を3編で整理した教員向け支援ページです。写真提示・共同編集・振り返り活動など、授業改善にすぐ使えるヒントを得られます。</p>
5	<p>長野県総合教育センター ICT 活用支援シート</p> <p>提示・共有・記録・アクセシビリティの観点から具体的な ICT 活用方法を示す資料です。写真拡大、手順提示、意見比較など、授業で使える工夫が分かりやすく整理されています。</p>
6	<p>京都府総合教育センター 読み書き／ICT 活用</p> <p>読み書きに困難のある児童生徒への ICT を活用した指導・支援の研究や実践事例をまとめた資料群です。音声読み上げ・拡大表示・入力支援など具体的な手立てが整理され、授業や合理的配慮の検討にすぐ活用できます。</p>
7	<p>鳥取県教育センター とっとり ICT 活用ハンドブック</p> <p>授業での ICT 活用を定着させるため、実践事例や授業づくりの具体的なヒントをまとめた資料です。写真提示・意見共有・振り返りのデジタル化など、特別支援学校での学習支援にそのまま応用できる工夫が整理されています。</p>
8	<p>岡山県総合教育センター おかやま ICT 活用実践事例集</p> <p>県内学校の GIGA 端末活用を取材し、授業改善に役立つ ICT 活用の実践をまとめた資料です。写真共有、思考の可視化、個別最適な学習など具体例が豊富で、授業設計や支援の工夫にすぐ応用できます。</p>
9	<p>福岡県教育センター ICT 活用特集ページ</p> <p>授業で役立つ ICT 活用コンテンツや“困りごと解決動画”、評価と ICT の組み合わせ例などをまとめた実践支援サイトです。写真提示や意見共有、操作説明の省力化など、特別支援学校の授業改善にすぐ活かせるヒントが得られます。</p>

ICT 機器利活用に役立つ県外教育センターの情報等

No	引用・参考資料等
10	<p>長崎県教育センター ICT 活用の手引き</p> <p>「人」台端末を授業で効果的に使うための指導ポイントや操作マニュアル、実践事例をまとめた資料です。読み上げ・拡大・入力支援機能の活用や個別最適な学びの工夫が示され、授業改善にすぐ役立ちます。</p>
11	<p>大分県教育センター 教育活動への ICT 活用の参考資料</p> <p>授業事例、オンライン授業、情報モラル教材、プログラミング指導などを体系的にまとめたリンク集です。視覚的提示や個別学習支援に活かせる実践例が多く、授業改善に直結します。</p>

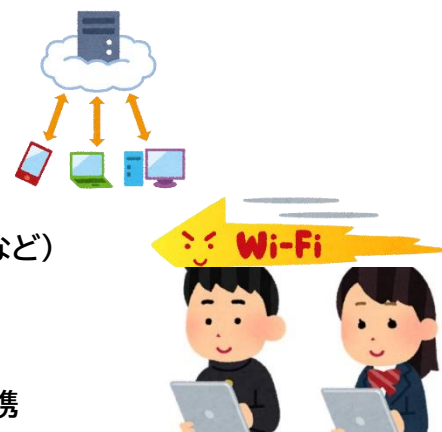
コラム⑤ ICT 機器の利活用による教育の質の向上に向けて

～デジタル学習基盤が支える学び～

「デジタル学習基盤」という言葉をご存知でしょうか。単なる ICT 機器の整備を目指すものではありません。文部科学省では、「デジタル学習基盤」を子供たちが自分に合った方法で学び、友だちと協力して学ぶための「環境づくり」とし、学校教育の「基盤的なツール」と位置づけています。

「デジタル学習基盤」は、以下のような要素で構成されています。

- 1人1台の端末（パソコンやタブレット）
- 安定した通信環境（インターネット接続）
- 補助機器（キーボード、マウスなど）
- デジタル教科書や教材、学習支援ソフト
- テストや評価を行うシステム（MEXCBT（メクビット）など）
- 教育データの活用（学習履歴や成果の分析）
- 情報セキュリティ（安全な学習環境の確保）
- 校務 DX（デジタルトランスフォーメーション）との連携



これらの要素が組み合わされることで、一人一人の学びを支える仕組みとして機能します。自治体ごとに整備の進捗に差があるなどの課題も見られますが、次期学習指導要領の柱の一つとして、今後さらに整備が進められる見込みです。

特に、**特別支援教育**では ICT の力が大きな助けになります。例えば、読み書きや計算が苦手な子供に対して個々の習熟度に応じた課題を提示したり、音声読み上げや視覚的な補助により、理解を助けたりすることができます。また、病気や不登校などで学校に通えない子供に対しても、**学びの機会**を届ける手段として有効です。

さらに、教職員の働き方にも大きな影響を与えます。校務 DX が進むことで、事務作業にかかる時間が減り子供と向き合う時間が増えるほか、情報の共有がスムーズになり、会議の在り方にも変化が生まれます。ICT 機器の扱いに不安を感じる方もいるかもしれませんが、まずはできるところから少しずつ慣れていくことが大切です。詳しい同僚に相談したり、ICT 支援員のサポートを受けたりすることで、活用の幅を広げることができます。

「デジタル学習基盤」は、すべての子供たちが安心して、自分らしく学べるようにするための教育の土台です。私たち教職員は、この環境を活かしながら、子供たちの可能性を引き出す学びをデザインしていくことが求められています。

※1 「デジタル学習基盤に係る現状と課題の整理（案）（令和6年11月）中央教育審議会初等中等教育分科会 デジタル学習基盤特別委員会」

https://www.mext.go.jp/content/20241113-mxt_syokyo02-000038759_3.pdf

研究講師及び研究協力員一覧（敬称略）

<講師>

独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所 情報・支援部 主任研究員 織田 晃嘉

<研究協力校>

県立千葉盲学校 県立千葉聾学校 県立千葉特別支援学校 県立銚子特別支援学校
県立四街道特別支援学校 習志野市立袖ヶ浦東小学校 野田市立関宿中学校
香取市立小見川中央小学校 山武市立山武中学校 市原市立辰巳台西小学校

<研究協力員>

千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課教育課程指導室	指導主事	宮負 邦智	（令和7年度）
千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課教育課程指導室	指導主事	篠原 千尋	（令和6年度）
県立千葉盲学校	教諭	栗原 隆司	（令和6年度～7年度）
県立千葉聾学校	教諭	神子 友里恵	（令和6年度～7年度）
県立千葉特別支援学校	教諭	野村 裕美子	（令和6年度～7年度）
県立銚子特別支援学校	教諭	西山 力	（令和6年度～7年度）
県立四街道特別支援学校	教諭	林 智也	（令和6年度～7年度）
習志野市立袖ヶ浦東小学校	教諭	吉田 仁美	（令和6年度～7年度）
野田市立関宿中学校	教諭	笹川 大介	（令和6年度～7年度）
香取市立小見川中央小学校	教諭	方波見 直也	（令和6年度～7年度）
山武市立山武中学校	教諭	根本 和幸	（令和6年度～7年度）
市原市立辰巳台西小学校	教諭	小野 未咲	（令和6年度～7年度）

<研究委員>

千葉県総合教育センター特別支援教育部	部長	鈴木 照子	（令和7年度）
	部長	廣瀬 哲也	（令和6年度）
	研究指導主事	土肥 靖人	（令和6年度～7年度）
	研究指導主事	稲村 由則	（令和6年度～7年度）
	研究指導主事	飯島 晃	（令和7年度）
	研究指導主事	長谷川 智美	（令和6年度）
	研究指導主事	高田 拓輝	（令和6年度）
	指導主事	石井 喜規	（令和7年度）
	指導主事	小糸 早紀	（令和7年度）

*所属・職名は当該年度当時

特別支援教育における主体的・対話的で深い学びを実現するための

ICT 機器の利活用に関する研究～自立活動の視点に着目して～

令和8年3月

発行：千葉県総合教育センター 特別支援教育部

〒263-0043 千葉県千葉市稲毛区小仲台 5 丁目 10 番地 2 号

TEL:043-207-6023(代表)